

ご挨拶

徳島大学産学官連携推進部

客員教授

兼 平 重 和



日頃は徳島大学産学官連携推進部の活動にご理解・ご協力を賜りまして誠にありがとうございます。心からお礼申し上げます。

今号では、最近における技術移転の事例として、大学院ソシオテクノサイエンス研究部の宇都義浩准教授・堀均教授と疾患酵素学研究センターの蛭名洋介教授に案件のご紹介をお願いしました。いずれも産学官連携推進部が企業との交渉などのお手伝いをして契約締結に至ったものです。

せっかくの機会ですので、ここで産学官連携推進部の主な産学連携活動について簡単にご紹介させていただきます。

1. 特許出願手続きと企業への案件の紹介

研究成果として生まれた発明について、研究者からの相談に応じ、特許化及び技術移転等の可能性を検討した上で、特許出願の手続きを行っています。その後、Webページへの技術移転案件の掲載、いろいろな展示会への出展、研究者による技術発表等を通じて、産業界の方々に案件を紹介しています。特に、展示会出展や技術発表は企業の技術者・研究者と接触できる機会が多く、共同研究などにつながるケースが多くなっています。なお、大学単独出願した特許案件については、四国内の大学等が共同で創設した四国TLO(株式会社テクノネットワーク四国)に技術移転を委任しています。

技術紹介は、特許発明に限らず、ノウハウや試作品、研究試料など、共同研究やマテリアルトランスファーにつながるような案件も取り扱っていますので、ご遠慮なく何でもご相談ください。



▲ Nano tech展示会



▲ JST新技術説明会



アグリビジネス創出フェア ▶

2. 企業ニーズの学内研究者への紹介

企業からの相談に応じ、企業ニーズを学内研究者に紹介しています。特に、JST(独立行政法人科学技術振興機構)主催の企業ニーズマッチングイベント「産から学へのプレゼンテーション」では企業の方々から具体的な開発ニーズが提示されるので、産学官連携推進部が提供する案件紹介情報への学内研究者の関心は高く、多数の企業との面談・共同研究につながっています。

企業の方々には、開発ニーズ等がございましたら、ご遠慮なく産学官連携推進部までご相談ください。産学官連携推進部ではこれまでも企業からのニーズを個別にご相談いただき、学内研究者と技術相談や共同研究の可能性検討などを随時実施しております。手続きは産学官連携推進部のWebページ「技術相談」をご覧ください。(http://www.ccr.tokushima-u.ac.jp/sgk/gs.html)

相談は無料です。また、秘密は厳守しますのでご安心ください。

3. 海外展開

近年は、産学連携活動の海外展開にも力を入れています。2011年4月には、米国拠点としてカリフォルニア州シリコンバレーに徳島大学シリコンバレーオフィスを設置いたしました。さらに、現地のB-Bridge International, Inc. と覚書を締結し、米国における技術移転の支援を委任しました。2011年9月16日には、開所式と徳島大学研究者による新技術セミナーを現地で開催し、多くの方々にご参加いただきました。開所式には、徳島からも徳島県企業経営研究会の6名の方々にご出席くださいました。具体的な技術移転活動としては、B-Bridge International, Inc. がWeb上で運営する技術マッチングサイト(http://www.b-bridgetechnologies.com/)に英文の案件紹介資料を掲載するとともに、米国企業に直接、e-mailにて技術紹介を行っています。今後は現地企業との技術紹介面談等も含めて、米国企業との連携の実現につなげていきたいと考えています。



▲ 米国での拠点開所式(上)、新技術セミナーの様子(左下)
▼ (シリコンバレーSheraton Hotel)



▲ 徳島大学シリコンバレーオフィス
(B-Bridge International本社内に設置)